

Daily Report(号外)

～国内株式市場の大幅下落について～

概要

5日の東京株式市場は、日経平均株価の終値が前週末比-4,451円28銭と過去最大の下落幅となりました。下落率も前日比-12.4%と歴代2番目となり、23年10月以来の安値となりました。

前営業日の2日に、米国労働省が発表した7月の雇用統計において、失業率の上昇、非農業部門雇用者数や平均時給の伸びの鈍化が示されたことで、米景気悪化懸念が強まりました。

これを受けて、東京株式市場は寄り付き直後から下落したほか、後場からは景気後退懸念を受けて安全資産としての円の需要が強まり、円高・ドル安が加速したことが相場を下押ししました。

業種別では、2日に続いて全面安となりましたが、特に、日銀の追加利上げが難しくなるとの思惑から、収益改善期待が後退した金融関連銘柄を中心に下落しました。

市場反応(株式市場)

5日の日経平均株価は、前日比-12.40%の31,458円42銭と大幅に下落し、年初来安値を更新して取引を終えました。

前営業日の米国株式市場の大幅下落を受け、東京市場は前日比660円34銭安で寄り付いた後も下げ幅を拡大し、一時は31,156円12銭まで下落しました。

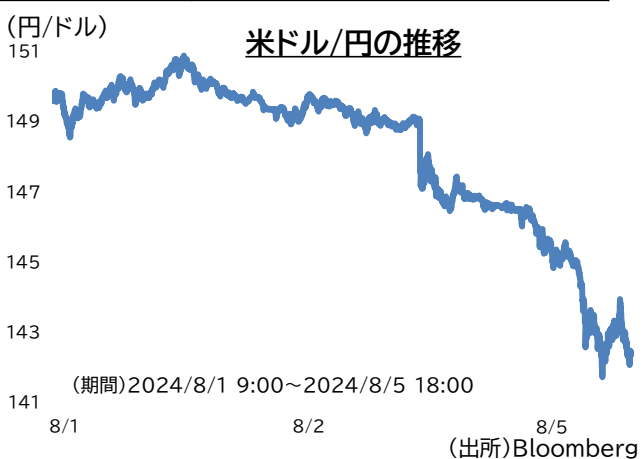
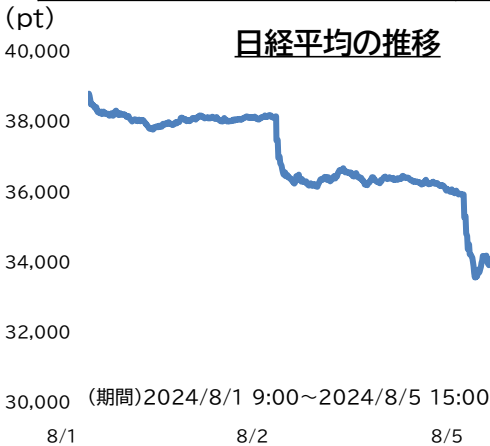
2日発表の米雇用統計で想定以上に労働市場が軟化していることが示唆され、急速に景気悪化への懸念が強まったことから幅広い銘柄で売りが広がり、2日のNYダウ平均株価は前日比-1.51%、S&P500指数は同-1.84%、ナスダック総合指数は同-2.43%と揃って下落しました。

東京市場では米国の景気悪化懸念や日銀の利上げなどを受けて進んだ円高を背景に、1987年の米国株式市場の大暴落「ブラックマンデー」翌日に記録した3,836円48銭を超え、史上最大の下落幅となりました。また、先物市場では日経平均先物、TOPIX先物でサーキットブレーカーが発動したこともあり、現物株の投げ売りが加速しました。

米ドル/円は、米雇用統計の結果を受け、FRBが9月に0.50%の大幅利下げを実施する観測が強まったことにより日米金利差が縮小したことや、景気悪化懸念の高まりにより安全資産としての円需要が強まったことから円高が大きく進行し、5日18時時点で142円40銭付近で推移しています。

■前営業日(8/2)の米国株式市場動向

NYダウ	S&P500	ナスダック総合指数
▲1.51%	▲1.84%	-2.43%



今後の見通し

米国の景気悪化懸念とそれに伴う米国金利の低下、円高・ドル安進行への懸念から、当面は値動きの荒い展開を予想します。ただし、TOPIXは昨日につけた2,200ポイント程度からの下値余地は以下の理由より限定的とみています。

- ① アトランタ連銀が算出するGDPナウによる米経済の7-9月期成長率予想は+2.5%と底堅く、また想定以上に景気悪化した場合の金融緩和余地も大きいことから、ソフトランディングが期待されること
- ② 金利先物市場では、米国で年内125bpの利下げが織り込まれ、国内では年度内の追加利上げが織り込まれていることから、金利差に着目した円高・ドル安の流れも一服が見込まれること
- ③ TOPIXの予想PERは12倍近辺と過去レンジの下限に達していること
- ④ 2024年度の企業業績は1桁台後半～10%程度の増益が見込まれるなか、企業による積極的な自社株買いが見込めるほか、物価上昇と賃金引上げの好循環や企業のガバナンス強化等に着目し、日本経済や企業を再評価する海外投資家、新NISAを通じた個人投資家の資金流入により良好な需給環境が期待できること
- ⑤ 円安トレンドの反転は海外投資家の日本株投資を促す要因になるとと思われること

上記理由を背景に、売り一巡後はTOPIXの予想PERは過去平均14倍程度への回復を見込んでおり、株価も基調的な上昇トレンドに回復すると見えています。

金融変数の見直し

足元の市場変動を受けて以下のとおり短期の金融変数の見直しを実施しています。

■主要指標

	単位	7月末実績	2025年3月予想値	
			新	旧
国内10年国債利回り	%	1.05	1.10	1.20
NOMURA-BPI総合	pt	357.2	360.2	358.5
日経平均株価	円	39,102	39,000	42,000
TOPIX(配当除き)	pt	2,794	2,750	2,980
米国10年国債利回り	%	4.03	3.50	4.00
独国10年国債利回り	%	2.30	2.00	2.00
NYダウ	ドル	40,843	42,200	40,500
S&P500	pt	5,522	5,710	5,710
ドル円	円/ドル	150	145	155
ユーロ円	円/ユーロ	163	158	164

※実績値は参考値

■期待収益率

	2024年度	
	新	旧
国内債券	-1.7%	-2.2%
国内株式	1.1%	9.4%
外国債券	1.6%	5.7%
外国株式	4.6%	11.4%